

TDC

東京歯科大学同窓会会報

1980年8月 第196号

東京歯科大学同窓会会報 第196号

目 次

巻頭言	1
お知らせ	2
本部短信	3
衆参両院の選挙を終えて	4～5
80周年募金の現況	6～7
第12期学会議会員選挙	8～9
逝去会員	10
明日の臨床に	11
会員トピックス	12～13
支部のうごき	14～15
クラス会だより	16～22
すいどうばし	23～25
へんしゅうこうき	26

(表紙・カット 菊池 豊)

巻頭言

新しい歴史作り

副会長 安 嶋 宣 忠

去る6月施行された今回の衆参両院議員選挙は、80年代の政治の方向を決定づけるとも、保革伯仲とも言われ極めて重要な選挙との呼び声が高かった。歯科界においても、医療保険、税制度を始めとし、高齢化社会と歯科医療、器材の需給等々吾々を囲む諸状勢や、危機感が歯科医師の共通の認識としてあり、重大な決意を固め、歯科医師会が一枚岩となって闘った。

勿論、薬剤師会を始めとし、歯科技工士会、歯科衛生士会、歯科商工会が所謂デンタル・ファミリーとして、心から温い御協力と御支援の賜が、この様な良好な結果を得たものと確信する。

吾が東歯同窓から衆議院議員浅井美幸先生（大阪2区）第2位10万余票、参議院議員関口恵造先生（全国区）第18位93万余票、同井上裕先生（千葉地方区）第1位102万票で無事当選、この3先生は、夫れ夫れ昭和22年24年の母校卒業生であり、一挙に3議席を獲得の榮譽を担う快挙をなし遂げたわけである。此後、国民歯科診療を推進に着実に駒を進め国民の負託に応え、歯科界の発展を心から期待するものである。

母校東京歯科大学は、千葉校舎の建設、水道橋校舎の改築、市川校舎の施設拡充整備の三者一体として未来への飛躍への道を前進し続けて居ります。去る昭和54年3月稲毛の新校地に於て起工式を行って以来、鹿島建設により建設の埴音も力強く、今日迄、無事故で頭初の計画通り工事行程を消化本年7月全工程の約60%を、即ち、第Ⅰ期（実習、基礎棟工事）97%、第Ⅱ期（管理、病院棟工事）は59%、第Ⅲ期（進学講堂、体育館）60%、目下動物舎、厚生棟の工事や、内外装を行いつつあります。この様に工事は順調に進み従って明昭和56年7月～8月の夏期休暇の時期には水道橋校舎より千葉新校舎に移転する事は確実となって来た。目下、この建物に収容する機械器具、備品の購入予算も決定し、着々と進捗している。

又一方同窓会80周年記念事業の一つである東京歯科大学施設整備資金の募金は、開始以来約1年余を経過し、其の間全国同窓の母校に対する温い御支援と御理解によって浄済が集められ、目標の89%に達し、もう一步の処に達しました事を御報告申し上げると共に厚く御礼申し上げます。母校は今年創立90周年を迎えましたが、明年千葉校舎の落成を待ち、創立90周年と、新校舎落成式の記念行事を行う事となって居ります。「学校は常に同窓と共にある」との血脇先生の御言葉のもと、高雅な学風、校旗と共に燦然と輝きを増し、80年代の日本の歴史とともに、吾が母校の歴史の一頁を飾り無限の発展を期待する。

お知らせ

○TDC卒後研修セミナー '80プログラム

〔主題〕総合的な視点にたった歯科診療

加齢への対応〔I〕

◇第7回〔昭和55年9月27日(土)〕

- | | | |
|-------------|-----------------------|----------------|
| 9:30~11:30 | 7. 骨と関節……加齢のメカニズム | 森 雅文(東歯大・整形外科) |
| 12:20~14:10 | 8. 補綴の長期観察例から | 片山 博(東京都・開業) |
| 14:30~16:00 | 9. 加齢的变化を考えた補綴処置のサイクル | 関根 弘(東歯大・補綴) |
| 16:00~16:30 | ◇'80のまとめと'81の展望 | 卒後研修特別委員会 |
| | ◇受講証の授与、会長挨拶 | |

ところ 経団連会館14階経団連ホール

(地下鉄丸の内線・千代田線・東西線大手町駅、国電東京駅下車)

○第211回東京歯科大学学会総会

と き 昭和55年10月25日(土), 26日(日) 午前9時~午後5時

ところ 東京歯科大学

講演 両日とも、午前 一般講演、午後 特別講演

特別講演 25日 奥田 克爾(東歯大・微生物) 歯周病ワクチンの可能性

河合 貞吉(東歯大・進学課程) 歯と鉱物学

26日 田崎 京二(東北大・生理) 色覚のメカニズム

シンポジウム

歯科領域における色の計測と表示

司 会 関根 弘(東歯大・補綴)

講 師 西村正雄, 佐藤徹一郎, 石川達也, 羽賀通雄

○第9回 全国ゴルフ大会

と き 昭和55年10月24日(金)

ところ レイクウッドゴルフ場(東コース)

神奈川県中郡大磯町黒岩 169

●詳細は6月号を御覧下さい。

○東京歯科大学同窓会評議員会・総会

と き 昭和55年11月22日(土)

ところ 白金迎賓館

本部短信

1) 役員出張、行事その他

- 6月7日 信越地域支部連合会総会 井上名誉
会長、津島、清水理事出張
- 10日 卒後研修特別委員会（企画）
- 11日 麻布赤坂支部懇談会 阿部副会長、
福本理事出張
- 11日 広報部委員会（会報編集）
- 14日 卒後研修セミナー（第5回）
- 14日 東北地域支部連合会総会 河邊会
長、板垣副会長、嶋中理事出張
- 14日 千葉県各歯科大学同窓、校友懇談会
阿部副会長、杉山理事出張
- 14日 福岡県支部総会 伊丹副会長出張
- 17日 常任理事会
- 19日 法人理事故田中久兵衛氏葬儀 河邊
会長参列
- 21日 福島県支部総会 安嶋副会長出張
- 26日 卒後研修特別委員会（企画）
- 26日 共済部担当理事打合せ
- 28日 秋田県支部総会 伊丹副会長、浜野
理事出張
- 30日 故上田喜一氏葬儀 河邊会長参列
- 7月3日 在京3歯科大学同窓、校友会訪問
河邊会長、伊丹、安嶋副会長、熱田
理事出張
- 5日 東京都歯科医師会会長故佐藤精氏葬儀
河邊会長参列
- 8日 法人役員、教授懇談会 河邊会長出
張
- 12日 卒後研修セミナー（第6回）
- 15日 エストルント教授歓迎レセプション
河邊会長、井上名誉会長、他役員卒

後委員出席

- 16日 広報部委員会（会報編集）
- 16日 共済部担当理事打合せ
- 17日 卒後研修特別委員会（企画）
- 17日 総務、会計担当理事打合せ
- 19日 福島県支部長故入江正澄氏葬儀
安嶋副会長参列
- 21日 役員打合せ
- 23日 四谷支部総会 安嶋副会長出張
- 24日 卒後研修特別委員会（企画小委員会）
- 26日 第8回進学指導セミナー（Aクラス）
開講 河邊会長他役員出席
- 26日 理事会
- 8月1日 Aクラス激励パーティー 河邊会長
他役員出席（午後5時 於品川プリ
ンスホテル）
- 2日 第8回進学指導セミナー（Bクラス）
開講 河邊会長他役員出席
- 3日 第8回進学指導セミナー（Bクラス）
閉講
- 7日 卒後研修特別委員会（企画）
- 10日 第8回進学指導セミナー（Aクラス）
閉講
- 11日 卒後研修特別委員会（企画小委員会）
- 13日 卒後研修特別委員会（企画）
- 16日 卒後研修特別委員会（企画小委員会）
- 20日 広報部委員会（会報編集）
- 20日 卒後研修特別委員会（企画小委員会）
- 22日 東京地域支部連合会支部長会 阿部
副会長出張
- 23日 千葉県支部臨時総会 安嶋副会長出
張
- 27日 広報部委員会（会報編集）

昭和55年6月1日付次の会員は高令者敍勲受章の榮譽に浴されました。心からお祝い申
上げます。

勲五等瑞宝章

清水 信元氏（東京都）

衆参両院の選挙を終えて

参院選の成果に思う

暗雲低く垂れ混沌とした歯科界にとって、まさに起死回生の光明と会員の誰しもがこの度の参院選の成果に快哉を叫んだことだろう。昨年関口後援会の幹事長を仰せつかった時、私なりに諸々のデーターを分析してみてその前途に横たわる多くの悲観的因子が余りにも目につき暗澹とした気持を隠し得なかったことを思い出す。しかし大役を引受けた以上はただ遮二無二頑張る以外に道はないとの決意のもとに選挙戦に突入したが、この開き直ったお陰でマスコミの情報や地域の反応等に一喜一憂することもなく、ただひたすら能力と時間の限界まで、悔なき努力を続けることが出来たと思う。

関口議員と私とは曾てのクラスメイトであるが今度の参院選を通して一緒に行動するうちに今更乍ら彼の人間性と使命感に打たれ、これが私の活動源になった。長いようで短かった一年有余の選挙活動は終わった。そして“素晴らしい誤算？”の報酬となった。

振り返って見るとこの勝利は決して意外なものではなく当然の結果であったと今では考えている。“天の時地は地の利に如かず、地の利は人の和に如かず”と言われる通り多くの人々が心を一つにした時ほど強い力はないだろう。

過去に於てこれほど歯科界が一致団結したことがあったであろうか。又関口議員のあの誠実さと一見風流の様で風格、そして真実、心命を賭して全国を遊説して廻る姿は接する人をして積極的に行動に駆り立てる何ものかがあったようだ。それに物心両面で表になり蔭になり真剣に尽された多くの会員、その家族、盟友団体の方々の力、加えて天の時、その結果が九十三万数千のパワーとなったのも宜べなるかなと言いたい。これは又我々歯科医師は未だ国民の信頼を失ってはいないと言う一つの証拠でもあろう。だが手離して喜んで良いのだろうか。ここでウェリントンの言った言葉を思い出す。“大きな敗北を別にすれば大きな勝利ほど恐いものはない”と。

関口選挙は終わったが歯科界の前途は愈々多事多難である。小成に安んぜず驕ることなく益々一致団結、次への飛躍に力を致さねばならない。稿を終るに当り今や参議院議員になられた関口君に友人として大公望の名言を呈したい。「天下は一人の天下にあらず、天下の天下なり。天下の利を同じうする者は天下を得、天下の利を恣にする者は天下を失う」

関口後援会幹事長 山崎文男

ご挨拶

同窓会々員各位殿

謹啓 御尊家ご一同様には益々御健祥にてお過しの事とお慶び申し上げます。

さて此の度の参議院議員選挙に際しましては多大なる御芳情御支援を賜わり、お蔭様をもちまして新人ながら予測以上の身に余る好成績にて当選させていただき洵に有難うございました。

これ偏えに貴台始め皆様方の心温まる御支援の賜ものと恵心より厚く御礼申し上げます。

今後は皆様方の代弁者として国会において公約の実現に専念することが報恩の道と信じ決意を

関口 恵 造

らたにいたしております。

本来ならお伺い致すべきでございますが取り敢えず書中を以ってお礼のご挨拶を申し上げます。

未筆にて失礼ではございますが、ご貴家御一統様益々のご発展をお礼り申し上げ併せて今後共変らざる御指導ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

ご挨拶が大変遅くなり深くお詫び申し上げます。 敬具

同窓会々員各位殿

拝啓 時下、益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、何かとお世話になり本当に有難うございます。

また、此度の総選挙におきましても格段の御配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

全く留守勝な小生の選挙戦を貴方様のお蔭で勝利を飾って頂きました。

浅井 美 幸

然し、党にとっては余りにも厳しい結果となりました。

今回の教訓を必ずや次回に活かして参ります。新たな決意の下、皆様の期待に応えるため、全魂こめて頑張って参りますので何卒宜しくお願い申し上げます。

まことに略儀ながら書面をもって厚く御礼申し上げます。 敬具

同窓会々員各位殿

謹啓 盛夏の候、皆様益々ご清勝のこととお慶び申し上げます。

この度参議院千葉県地方区選挙にあたりましては後援会長の菅野先生はじめ自民党県連の諸先生方更に市町村長さん市町村議長さんを中心とする後援会のみなさん、そして各界各層の絶大なご指導とご後援を賜り、お蔭様をもちまして当選の榮に浴することが出来ました。本当にありがとうございました。

自民党公認候補の推せんを頂戴して以来、体制不備のまま衆参両院同時選挙という異常事態を迎えて、短期決戦に突入しましたが、そのおくれを取戻すべく誠にきびしい戦いでございました。それだけに温かいご一票の重みをかみしめながら、ひとしお責任の重大さを痛感いたしております。

井 上 裕

今回の選挙は国民の日頃政治に対する批判と社会生活全般のあり方に不満と憤りを抱き、その改善への大きな期待とその実行力を問われた、みなさんの貴重なご審判であったことを肚に銘じております。私は常に自分を戒め初心忘るべからずの心構えで、微力ではありますが、今後良識の府参議院議員としてじっくりと勉強させていただき、最善を尽くしてまいる所存ですので、旧に倍するご指導とご鞭撻を賜りますよう切にお願い申し上げます。

実は早速参上拝眉の上お礼申し上げるべきところでありますが、諸事にとりまぎれておりますので、取急ぎ書面をもってお礼のご挨拶といたします。

ご一統様のご健勝をお祈りいたします。敬具

80 周年 募 金 の 現 況

総務担当理事 福 本 忍

早いものです。東京歯科大学同窓会創立80周年記念募金も、開始後一年余になります。全国112支部の支部長各位がこの募金の先頭に立って活躍して頂いた結果、8月末現在申込金額約9億円、入金額約5億1千万円になりました。目標額10億円に今一步の所であります。同窓会本部におきましても、勿論この問題が理事会の重要課題であり、会長以下役員一同なんとしても来年6月末迄に同窓会の名誉にかけてこの目標額を達成せんものと努力しております。全国各支部の募金状況は本年3月の記念募金実行委員会に発表しておりますが、丁度当時は関口君の参議員選挙が^{にけなわ}酷で地区によりましてはとても募金の話など出来る状態ではないので、しばらく待ってくれとの支部長の声もありました。関口恵造参議員議員の誕生を迎えて、これから80周年募金も最後のつめをしなければなりません。

今後の方針 その他

本会の総務担当として只今実施していることと、これからの方策を述べて会員諸氏、特に支部長各位にはなお一層の御協力をお願いする次第であります。

1 所謂直接会員に対して

全国の各支部に所属していない会員が、調査の結果約800名存在することが判明しました。特に移動のはげしい若い会員に多く、無理ない点があるのですが、出来るだけいづれかの支部に所属するよう本部でも努力しています。これを仮りに直接会員と呼んでいます。矢張り募金に対する応募状況もよくないので、河邊会長の名において先般書面で再度お願いしたのであります。只今ぼつぼつ入金、或は申し込みがあり、又その地区の支部長を通じて応募してくれております。しかしながら矢張り100名余は住所不明で返送されてきている現状であります。

2 同窓会員に対して

本会の会員は、その住居地または業務従事場所の何れかの支部に所属することになっております。従って今回の募金活動も支部長を経由して本部に申し込みをして頂くことになっております。只お金の払込については税控除を受ける関係上、東京歯科大学施設整備資金として大学法人に送付して頂いているのは御承知の通りであります。全国112支部の募金状況のデータは本部において何時もわかるようになっております。

井上名誉会長もよく云われるようにこの募金は金額の多寡よりもむしろ全会員が協力してくれることを望んでいるのであります。これはちよつと言葉が過ぎているかも知れませんが矢張りこの期に支部長になられた先生方には、運命？ とあきらめてあと一とふんばりをお願いする次第です。

今後支部会員が会合を持たれる節には、本部役員或は大学の教授の派遣等依頼がありますれば早速手筈を整える積りであります。一旦大学の建設計画が決定した以上は、全力を挙げて母校発展のために協力するのが、水道橋精神であり、血腸イズムであると思われまふ。

会員各位におかれましても未だ応募されていない方は是非支部長に申し出て下さるようお願い致します。

3 募金者記念碑設置依頼の件

先般7月の理事会に於きまして、2、3の理事から発言があり、全国会員の大変な協力により目標額10億円に達しようとしている現在、今後一層の会員の協力を得る上からも募金に応じた会員の名を永久に母校に残すよう記念碑のようなものを大学当局に建立して頂くよう河邊会長より鹿島理事長に、理事会の総意としてお伝えしております。具体的なことは今後の問題でありますがいづれ何等かの形でこれに答えてくれるものと期待して居

る次第です。

4 水道橋校舎の再建について

これは我々の歯科医としての誕生の地であり一番関心のある所です。千葉校舎においては under graduate の教育を、又水道橋校舎にては Post graduate の施設を考えているとの鹿島理事長の話がありましたが、誠に当を得た構想であると思います。水道橋には我々臨床家が日常行っている総合的な、口腔単位に診断を下して、その上で各歯牙或は支持組織の治療をするという最近の歯科診療の方向づけをする研究機関を設ける考えのあることを風聞したのであります。例えば咬合科などは欧米には既にあるようですが、日本には未だそのような総合的な学問体系はないのであります。

す。我が同窓会の卒業研修セミナーにおいては、開業医の要求に応じて各科を総合した視点に立って広く全国の大学或は有識の臨床家に講演を依頼しているのであります。これは矢張り歯科大学の教育施設とは別の所にあつて、卒業した同窓の臨床家と大学の研究者とが一緒になって勉強する施設が望ましいと思うのであります。水道橋校舎がその意味において再建の暁には我々の期待に充分答えてくれるものと思われます、勿論同窓会の使用出来る会館も立派に出来ることでしょう。

以上今迄の経過と今後の予定等をお知らせして会員諸君の一層の御協力を期待するものであります。

蓼科寮のご利用について

これまで本学園関係者の方々に利用され親しまれてまいりました蓼科寮は、去る7月16日にボイラーの取替え工事を終りました。これで、入浴、給湯、冬期の暖房（当面は3室と談話室）の問題が解決し、快適にご利用いただけることになりました。さらに、7月からは中央高速道路「甲府～小淵沢(35軒)」が開通し、交通の便もよくなりました。

同窓各位の一層のご利用をお待ちしております。

○蓼科寮使用料金表

(昭和55年4月1日改正)

1. 宿泊料金

1泊(夕・朝2食付)

学 生		1,000円
教職員とその家族	〃	1,000円
同窓・父兄とその家族	〃	3,000円
一般の方	〃	4,000円

◎寝具使用料 1人1泊につき 65円

◎昼食費 希望者1人につき 400円

◎暖房費 1人1泊につき (10/1～5/31の間) 200円

2. 申込み方法

専門課程学生課(内線218～220)用意の申込書に必要事項記入の上、利用予定日の10日前までに

申し込み下さい。

なおお申し込みと同時に利用料金を会計課に納めた上、蓼科寮使用許可証の発行をうけ、これを現地にて管理人へお渡し下さい。

3. 宿泊取消について

①宿泊開始の8日前以前……………全額返金する

②宿泊開始の7日前以降～……………半額返金する
4日前まで

③宿泊開始の3日前以降～……………金額返金しない
当日まで

4. 子供料金(大人料金と同じ)

なお、詳細は専門課程学生課へお問い合わせ下さい。

○場 所

長野県北佐久郡立科町 蓼科牧場脇

信越本線 小諸駅下車(上野～小諸、特急約2時間15分、急行約3時間)

国鉄又は千曲バス(白樺湖又は蓼科牧場行)で蓼科牧場下車1時間15分)徒歩10分

この他に中央線茅野駅又は諏訪駅よりバスで、白樺湖経由蓼科牧場へ行くコースもあります。また、蓼科寮より白樺湖まで約20分(バス)、その他付近には蓼科山、八子ヶ峯などがあります。

第12期日本学術会議会員選挙立候補のご挨拶

第11期日本学術会議会員 東京歯科大学名誉教授 山 本 義 茂

私は東京歯科大学、東京歯科大学学会その他多数の教育機関ならびに学術団体各位のご推薦を受け、十一期に引き続き、第十二期日本学術会議会員選挙に立候補いたすことと相成りました。十一期におきましては、私立大学関係への国庫助成の改善、増額について強力に推進いたし、勧告を採択し、また医歯薬大学への国庫助成の改善に努力いたしております。なお歯学教育問題小委員会委員長として、歯学教育、特に生涯教育の改善につ

いて、原案作成につとめております。第十二期におきましては、大型プロジェクト研究の実現を推進いたしたいと存じております。なお、今回の選挙におきましては、私は前回同様第七部全国区の専門にかかわらない部門（3枚続き投票用紙の中央のB票）で立候補致しますので、同窓の皆様には是非とも暖かく、そしてご理解あるご支援を切にお願い申し上げます。

第12期日本学術会議会員選挙

第12期の日本学術会議会員選挙は今秋行なわれますが、立候補の届出は、去り7月25日締切られ、立候補者はここに全員出揃いました。今回の選挙を、第7部全国区についてみますと、定員総数23名に対し、立候補者は25名で、一見容易に見られますが、票の多い有力な所からの立候補が多く、歯学より3名の会員を送り出すことは、決して容易なことではありません。

歯学では、東京歯科大学名誉教授 第11期会員の山本義茂先生が、専門にかかわらない部門（B票）での当選を期して立候補され、他に、日本大学歯学部 新国俊彦先生、大阪歯科大学 白数美輝先生が、専門別部門（A票）で、歯学から3名の先生が立候補されました。前回（第11期）と同様にA票、B票の使い分けによって、歯学から、定員外の1名を確保し、3名の会員を選出することができますので、この点を充分ご理解いただき、A票（専門別）、B票（専門にかかわらない）の使い分けを慎重に行なうことが切望されます。

日本学術会議の第12期会員を選ぶ選挙は、今秋11月に迫りましたが、この会議のもつ役割や、性質、選挙法などについて、簡単に説明致します。

日本学術会議とは、わが国科学者の内外に対する代表機関で、科学に関する重要事項を審議し、重要施策を政府に勧告する機関であります。

この会議は、自然および人文科学の領域が類別に分れた7部から構成され、その会員は3年毎に行なわれる選挙によって選出されます。

歯学は、医学・薬学などと共に本会議の第7部に属しており、2名の専門別の定員を持っています。この2名は専門別A票の得票によって決定します。上のような専門別定員の他に、専門にかかわらない定員が名部別に定められています。歯学の属する第7部における専門にかかわらない定員は8名で、この8名の選出に関係するのがB票です。今回われわれが山本名誉教授に期待しているのは、このB票による当選であります。

会員および選挙人の資格は、ともに本年7・8月発行の日本学術会議有権者名簿に登録された者に限られます。

選挙方法は、郵便投票によります。すなわち10月中旬に本人宛に学術会議中央選挙管理委員会から送られて来る所定の投票用紙に選出しようとする者の氏名を自ら記載して、本人から直接郵送しなければなりません。投票用紙はA票（全国区、

専門別)、B票(全国区、専門にかかわらない)、地方区票の3つの部分に1名ずつ、3名連記するように出来ています。B票は、3枚続きの投票用紙のうちとくに太い線で囲んで、中央に配置されているので誰にでもすぐにわかります。

なお、A票とB票の両方に同一人を記載しますと、いずれかの票が無効になります。また、投票用紙に投票者の住所氏名を記入し、また押印した場合や、A票、B票、地方区票を切り離したり、自書したものでないと認められた場合等には、その票は無効になりますからご注意ください。

選挙運動は、特定の検印付ハガキで行ないます。しかしその運動にはなにびとも当選し、当選させ、または当選させない目的をもった次の行為は、厳禁されています。

(ア)文書・図画・録音テープ類の頒布(管理会の検印を受けた葉書を除く)、ポスター・立札の掲示、スライド・映画の映写。(イ)新聞・雑誌・放送等による広告・宣伝。(ウ)演説会・座談会その他これに準ずる方法による選挙運動。(エ)戸別訪問、またはこれに類する電話による投票の請託。(オ)署名運動。(カ)利害をもって投票を誘導する行為。(キ)組織における地位または機構を利用して投票用紙を集め、または投票について指示・依頼する行為。

終りに、同窓有権者の諸氏には上の声明の精神

に則って、日本の歯学界が益々向上するよう、貴重な一票を正しく行使されることを希望します。

第12期日本学術会議会員選挙の投票について

第12期日本学術会議会員選挙は、11月25日までに日本学術会議必着による郵便投票によって行われます。前記の通り、3名連記制ですから投票用紙には「全国区A票」、「全国区B票」、ならびに「地方区票」の3つの記載項目があります。

「全国区A票は専門別で、われわれの場合は歯学の候補者から1名記載します。現在歯学は定員2名のところを新国俊彦日本大学歯学部長と白数美輝雄大阪歯科大学長が立候補しております。

「全国区B票」には、有権者の専門にかかわらず、第7部全国区の全候補者、すなわち、歯学を含めて基礎医学・臨床医学・公衆衛生学・薬学などの立候補者の中から1名選んで記載します。今回の山本義茂名誉教授はこの票による当選を期して立候補されたわけです。

「地方区票」は北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州の7地方区からそれぞれ1名選出されます。しかし立候補者が1名しかない地方区では、無競争で当選が決定しており、記載する必要はありません。

抜去乳歯蒐集のお願い

同窓会会報誌上やTDC卒後研修セミナー、同窓会講演など、いろいろな機会に先生方をお願いし、数多くの抜去乳歯を御恵贈いただき、誠にありがとうございます。教育に研究に大いに活用させていただいております。今後も引き続き、よろしくお願いいたします。乳歯は、たとえ歯冠だけ、あるいは歯根だけでも結構です。保存方法は10%ホルマリンないし70%アルコールを用いていただければ幸いです。

同窓会会報誌面を借りて、全国の同窓各位にお願いする次第です。

小児歯科学教室講座主任 町田幸雄

下記の会員が逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表し
心からご冥福をお祈り申し上げます (敬称略・届出順)

●推 薦 岡山県支部	藤 原 寿 (79才) 〒701-42 岡山県邑久郡邑久村潤徳317	老 衰	55. 4. 23
●昭 17.9 卒 旭 川 支 部	吉 田 良 収 (58才) 〒096 北海道名寄市三条南6丁目	肝 臓 癌	55. 7. 8
●大 4 卒 佐賀県支部	栗 林 真 吾 (88才) 〒840 佐賀市緑小路1-2	胆 道 癌	55. 7. 11
●推 薦 南 信 支 部	堀 英一郎 (85才) 〒391-03 茅野市北山湯川4321	脳 梗 塞	55. 7. 14
●昭 8 卒 福島県支部	入 江 正 澄 (68才) 〒960 福島市渡利字馬場町53-1	へ ル ニ ヤ	55. 7. 17
●大 7 卒 大阪府支部	岩 佐 重 吉 (88才) 〒581 八尾市大字刑部4-291	老 衰	55. 7. 14
●昭 11 卒 兵庫県支部	大 西 正 久 (97才) 〒679 兵庫県加東郡滝野町上滝野	心 筋 硬 塞	55. 7. 13
●推 薦 函 館 支 部	庄 田 胤 富 (90才) 〒049-43 北海道瀬棚郡金町211		55. 7. 21
●明 41 卒 京 橋 支 部	鈴 木 源治郎 (92才) 〒107 港区赤坂9-6-19	心 不 全	55. 8. 1
●昭 23 卒 山梨県支部	土 橋 保 重 (67才) 〒405 山梨市下井尻199	脳 内 出 血	55. 8. 5
●昭 6 卒 淀 橋 支 部	大 鶴 悦 郎 (72才) 〒166 杉並区高円寺南4-35-2	肺 腫 瘍	55. 8. 5
●大 13 卒 湘 南 支 部	林 健 (79才) 〒251 藤沢市藤沢101	心 臓 麻 痺	55. 8. 11

平行測定器について

東京歯科大学補綴学教室 羽 賀 通 夫

平行測定というのは、通常ブリッジの調製に際して、支台歯形成中に必要とするものである。1つのブリッジには2歯以上の支台歯を含んでおり、ブリッジの装着条件として、支台歯どうしの装着方向の平行性を必要とする。支台歯の着脱方向はおおむね歯軸方向であるが、実際上は歯冠周囲の軸面や、ピン、ポスト、溝などの形成方向によって着脱方向が限定される。それがさらに支台歯どうし間のことになると、部位が離れていたり、3歯以上にまたがることになるので、必ずしも肉眼的な感覚だけでは不正確になりがちである。そこで離れた部位の平行性が比較できるような器

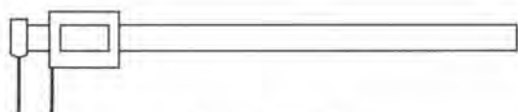
具があれば、より正確な形成ができる。そのような目的でつくられた器具を平行測定器という。

市販されている平行測定器には、おおよそ2種類の形式がある（図参照）。すなわちノギスを簡略化した形のもので、平行に設置されている線のうちの1本が平行にスライドするようになっており、それぞれ支台歯に適合して平行性を確める（図A）。もう1つの形式は金属ミラーを利用したもので、その鏡面に等間隔に平行線が多数刻まれている。形成部をミラーに写して平行線の方と比較して確める（図B）。

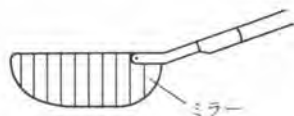
これら平行測定器と類似したものに平行形成器がある。平行形成器の方はもう少し複雑で、切削器具の方向を一方向に固定し、平行移動を積極的にガイドする機構のもので、自動的に平行形成が可能な装置である。Prec-in-dent（Ab Svenska dental 社製）やParallel pin kit（Ney 社製）などがあるが、国産品は見当たらない。

なお、保険発第58号・昭和55年8月1日付で取扱いが適当とされた疑義事項の1つに、平行測定器を利用した場合の算定規準の見解を明らかにしている。

（東京地域支部連合会学術部提供）



(A) 多和田式（山浦社製）



(B) パラミラー（San-dental 社製）

その他、矢崎式平行測定器、関根式のパラレリングガイド等もある。

ここに人あり

会員トピックス



参院（全国区）高位当選

関 口 恵 造 君

（昭和22年卒）



第2次世界大戦も末期に近づいた昭和18年に、青雲の志を立てて東京歯科医専に入学した関口恵造君、勤労働員、食糧難、大空襲と悪夢のような2年が過ぎ、20年に悲愴感と、虚無感と、解放感とが交錯する終戦を迎え、そして混乱と空腹の戦後22年に目出度く卒業した。そのときすでに生命力の極限を知ることができたのである。

彼は入学当時学校から選ばれて総代（第3少隊小隊長）となり、戦後はクラス委員に互選され、4年間一貫してクラスを中心としての人望を集めたのも、その政治的手腕はすでに発芽していたのではないかと、時の校長奥村鶴吉先生は卒論提出を義務づけてゆずらず、彼の巧妙な説得が功を奏したのか、それが撤回され、第1回国家試験の準備に没頭できたのもその一つである。常に温和な笑みをたたえながら、一本筋金の通った外方内剛こそ彼の人間性の発露であると思う。

卒業後郷里秩父で泰子夫人と共に開業し、もっぱら地域医療に専念し、地域住民に親しまれ、他方では次第に医政方面にもその才能を発揮し、ついには埼玉県歯科医師会長となり、日歯川崎会長のもとで常務理事を務め、歯科医療問題がマスコミの矢表にたったとき、中医協委員としてのあの素晴らしい活躍はいまだ記憶に新しい事である。

彼は公私ともに多忙ななかを母校病理学教室の専攻生となり研究活動にのったとき、公用などで都合の悪いときは泰子夫人が代りに教室に現れ、一日のまとめを夜中に2人で勉強したとか、笑えましいエピソードもあり、何事も夫婦手を取り合っているというのが彼の生活訓であり、それなればこそ良き医政人としての人間性をうかがい知る事ができるのである。

今彼は新たに参議員議員として終生の念願である歯牙防法の制定を旗印として、大マラソンレースにスタートしたのであります。これこそ彼に与えられた宿命であり、我々の最大の願望であります。彼の今後の活躍と大成を心から祈ってやみません。

山 清 記

参議院選に当選す

井 上 裕 君

(昭和24年卒)



井上 裕君の今回の立候補につきましては、去る3月3日突然千葉県自民党県連の中で次期参議院選の候補者として名前があがったのです。それから約1カ月を経て決戦投票まで行ない一本化されたわけで当初、出おく

れた候補者というので敗けるのではないかと危惧されましたが、幸いなことにダブル選挙ということもあり井上君の普段の姿勢と人格もあったからこそ実に1025,592票という素晴らしい信任を得ました。

今から考えますと、候補者の一員として指名されようとした3月末にはすでに参議院選出馬に対

する対応策を山崎日歯会長はじめ日歯政連満岡理事長が立てて下さったことはたいへん温かいご配慮でした。この強力なご支援とご協力があったからこそ最終的に4月3日県連で一本化され、8日に自民党公認を頂いたわけです。それ以後井上君は出おくれを挽回すべく一生懸命やりました。その陰には中心となって頂きました千葉県歯科医師会と政治連盟の見事な応援ぶりがここに華となったのです。

当選の暁となりました今後は関口先生とは古い仲間でもございます。先輩後輩でもございますので日歯政治連盟山崎会長を中心としまして関口、井上、浅井諸先生ともども歯科界の発展のため協力し努力するものと思ひます。諸先生のご声援たいへんありがとうございました。

熱田俊之助 記

衆院選（大阪二区）に当選す

浅 井 美 幸 君

(昭和24年卒)



歯科界にとって政治の力をかりなければならぬことは、予防、健康、歯科教育、所謂適正配置の問題等非常に多いが、これらの問題に活躍してくれる浅井君の存在は、衆議院における唯一の歯科医師として貴重なものである。毎日新聞の第一線政治部記者の人選で、

我が浅井君は次代を担う政治家55人の中に挙げられており、(五味毎日新聞元編集局長編著「次代を担う政治家を採点する」日本書籍54年3月発行より)その渉外能力、人柄、指導力は党の重鎮として自他共に許すものである。

今年6月の総選挙では皆様の絶大な御協力を得て高得点で当選を果たしたが、今後とも全同窓の力強い御支援を望んでやまない。

三宅直晴 記

支部のうごき

栃 木 県 支 部



去る6月1日(日)2日(月)の両日にわたり、55年度臨時総会が那須高原 ホテル に於て開催された。小滝鑑巳男新支部長の挨拶のあと報告事項に移る。(1)新役員披露、(2)大学施設整備資金(寄付金)は税法適用期限の都合上56. 6. 30迄に納入完了のこと。(3)関口、井上、浅井各後援会について現況報告と尚一層の支援の要請。各後援会特別会費追加割当の件。(4)今年度関東地域支部連合会の当番県としての日程作成の件。

今回は協議事項なし。次いで特別講演「時事放談」は警察関係の要職を歴任され停年後はさらに調停委員として御活躍の平野金三郎氏でその豊富

な経験に裏付けられたお話はユーモアと人間味に溢れたものであった。

懇親会は来賓に大塚禎栃木県歯科医師会長を迎え、夜の更けるまで歓談、盛会裡に閉会。

翌2日(月)懇親ゴルフ大会は塩原CCで開かれ優勝は園田省平君(NET74)

当日出席者は25名で次の通り。小滝、黒崎、小平、高田、築瀬(康)、篠原、鮎瀬、井上、築瀬(伸)、平山、武田、大久保、宮島、県、小平(崇)、中江、菊地、鈴木、丹野、田中、津田、園田、岡本、三田、石塚。(順不同、敬称略)

×

×

×

+

秋 田 県 支 部



去る6月28日、午後3時より「杉のや」にて、昭和55年度定時総会を開催。本部より伊丹一男同窓会副会長、浜野伸彦同窓会理事御来秋。出席会員24名。中村実支部長の挨拶に続いて伊丹、浜野両先生より御挨拶を頂戴。会務報告後議事に入り、予算決算は原案通り可決、決定。本年度会費

は39,000円と決定。役員改選の件がありましたが満場一致で現役員、全員留任と決定。総会終了後、関口恵造先生の当選祝賀会を兼ねて盛大に懇親会を開催。秋に秋田市にて学会、並びにレクレーションを開催する予定。以上

×

×

×

クラス会だより

壬 戌 会

大正15年卒



55年度の大会は東京で開きました。

5月22日午後1時に参加31名の方々が池袋サンシャインシティのプリンスホテルに参集されました。早速60階の展望台で東京の山ノ手方面から遠く丹沢・秩父・筑波の連山を展望し少憩の後歌舞伎座へまいりました。5月は団十郎15年祭顔見世大歌舞伎で4時半から9時半まで満喫しました。

翌日、池袋から思い出の春日通りを大塚仲町から竹早町、伝通院前から今は文京公会堂の在る春日町へ出て水道橋の母校へ車内から挨拶、真っ直皇居前へ銀座、築地、晴海、豊洲と一路湾岸道路へ出ました。新しく生れた東京を見ながら海底トンネルを潜ると羽田。多摩川を渡って川崎大師に詣でました。

中食に横浜の中華街で本物の中国料理、食後展望塔からの港内見物、外人墓地、居留地跡等を通して鎌倉へ、北鎌倉から鶴ヶ岡八幡に拝り長谷大仏の美男を拝顔、七里が浜から江ノ島と海岸線を

一路熱海へ。定刻金城館へ着きました。

同夜大会を開催、当番に横浜から東京へ引きつがれました。

尚、五味君の長男夫婦が挨拶に出席され晩年の様子など詳細なお話があり、一同で同君の在りし日を偲び話しに花が咲きました。本荘の名産を銘々に頂戴して恐縮でした。熱海在住の松元君も体の調子が悪いのを押して挨拶に来て下され寸志を頂戴しました。御両所に厚く御礼申し上げます。

参加者(写真参照) 向って左から東京の今井(龍) 横浜の浜野、山口の松田、武居、富山の赤祖父、東京の渡辺、谷、鈴木(貞) 岐阜の伊塚、千葉の荒井、茨城の枝、東京の道、鎌倉の若尾、青森の梅原、横浜の井崎、後列は各夫人、未亡人、家族の方々です。

56年度の大会は、南四国との希望が多くそう決定。東京で準備致しますのでお楽しみに。多数のお参加を期待して居ります。(谷記)

更 始 会

昭和3年卒

5月3泊4日の総会旅行は丁度台風3号が北上中に当り、関東勢28名は晴海の有明埠頭より日本

高速フェリーの「さんふらわあ」号にて一同元気に出発。台風の影響にて船は相当にゆれる。翌朝



勝浦宇久井港に着く、台風一過晴天に恵まれ、途中静岡の河村夫妻を合流、一路日光華厳の滝をしのぐ日本一の滝が御神体である飛滝神社に詣で、ウォータージェット船にて北山川をさかのぼって瀨峡へ、和歌山、奈良、三重の3県にまたがった峡谷にて種々の奇岩を満喫す。大岩窟温泉の浦島に泊る。本州最南端にあたり青い海に映える白亜の灯台が美しくギリシヤのユーゲ海の旅を思い出す。串本の橋杭岩、三段壁を観賞し白浜温泉川久で海南の明楽、舞鶴の浅野両夫妻が参加される。本年度の総会を開催す、昨年千葉の山崎謙君が網膜下出血にて逝去されました。御冥福をお祈りいたします。物故会員64名に対し黙祷をささぐ。会務会計報告、一同承認、群馬の森下君が4月に勲五等瑞宝章を受章されました。お目出とう存じます。益々御元気に御奉仕の程祈ります。清宮君の

座長により来年度の総会旅行は京都に決定。秋の一泊旅行は幹事一任、閉会。宴会は曾田夫人の三味線、大沢、浅野両夫人の踊り、田島君の奇術あり盛大に終る。3日目は千畳敷サファリワールドにてイルカの曲芸をみる。安珍清姫の伝説で有名な道成寺に詣で明楽君の市長時代の苦心談を聞き、一路新和歌の浦に旅の疲れをいやす、3泊4日の旅行となれば一同車中うつらうつら昼なお暗い老杉におおわれた高野山に詣で大阪にて解散。夫々帰路につく。参加者河村、浅野(誠)、鹿島、三浦黒田、秋山、田沢、明楽、清宮、田島、大沢、阿部、曾田、森下、西山、千野、清水(各夫妻)最後に悲しい御報告ですが6月25日に秋田の太田堅蔵君が前立腺癌で御逝去されました御冥福をお祈りいたします。(清水記)

珊瑚会

昭和5年卒

5月12・13日の2日間に、卒業50周年の記念クラス会を盛大に行なった。

昭和5年3月、関東大震災後のバラック建て校舎から復興した近代的新校舎のホールで、最初に卒業式を迎えたのはわが珊瑚会である。この思い出のホールも本年度限りで取壊されるとのことで、卒業50周年の記念写真は是非、この懐かしいホールで撮りたいとの要望に応えられた松宮学長の特別のご配慮で、それが実現した。全国から集まった会員並びにご同伴のご夫人がたは級友の松宮学長を中心にして感激の記念写真を撮った。引続いての記念式典では、先ず物故された77名の会

員に対し1分間の黙祷を捧げ、ご冥福をお祈りした。そして稲毛の新学園の植樹計画に協力しての記念植樹の抛金を学長に託した。学長よりは出席の全会員に心のこもった素晴らしい記念メダルを1人ひとりに手渡され、一同思いがけない立派な贈物に感激一入で、孫達への誇らしい土産物が出来たと大喜びするもの、家宝として子孫に残そうと悦にいつているやら、会は期せずして最高潮となった。

その夜は浅草吉原の松葉屋で仲の町芸者の選りぬきと、現在唯1人となった稀少価値的存在である幫間による江戸文化を今日に伝えているお座付



芸や、おいらん道中、そして往時揚屋での太夫のお客の接待様式のショーを特別に演じてくれ、一同至極ご満悦で申し分のない懇親会が催された。

翌日は皇居東御苑や六義園など現在東京に残っている元禄時代の江戸史蹟を探ね、正午、駒形の「むぎとろ」で江戸時代からの伝統の味に舌鼓をうち50周年にふさわしい和気に満ちたクラス会を

終え互に再会を約して散会した。

当日の出席者は松宮学長・同夫人、関根前学長夫人、赤堀夫妻、熱田、板井夫妻、今泉、遠藤、大村夫妻、笠原、小林、小室夫妻、佐貫夫妻、沢夫妻、菅田夫妻、田上、中村夫妻、浜田、林夫妻、藤田、牧野夫妻、村田、森下、依田の諸氏である。

三 辰 会

昭和7年卒



三辰会京都旅行親睦

昨年の新潟佐渡での旅行会で今年の旅行会は京都の天津君がお世話して下さいに決まり、6月8日(日)より6月10日(火)までの2泊3日の旅行を大いに楽しみました。

第1日、6月8日 新幹線京都駅の下バス駐

車場前に集合、12時30分全員揃って元気な顔で1年振りに会う懐しさは何ともいえない。

今年は殆んど全会員古希以上の齢になったにもかかわらず、1名参加9名、1名又は2名同伴の会員、合せて全員64名の多勢で大型バス1台では乗りきれず、御老体はタクシーに分乗して頂き、

まず西本願寺に参詣故人となられた級友の御冥福を祈り、全員御焼香を終る。何か肩の重荷を少し下した感じがした。続いて重要文化財、国宝の書院、飛雲閣を拝見し、次の裏千家の今日庵に向う。大津君御一家のお骨折で今回の旅行は超デラックスだ。ここでも全員お抹茶を頂戴する。裏千家を辞して京都ホテルに向い第1夜を迎える。各自の室で一休み午後6時半ホテルの大ホールエジンバラに集合、バイキング料理で歓談、京都の第1夜は母校の校歌「校旗は燦たり」の大合唱、T. D. C. T. D. C. の声はホールが割れるかと思わせる程で盛会裡に終る。

第2日、年寄りが多いので皆早起きだ、うっかりしていると京都名物の朝粥にありつけない始末、しまったと思っても私達は食べ損ねる。今日は修学院離宮、桂離宮、仙洞御所の拝観を3班に別れてホテルを出発、午後3時に京都御所前に全員集合。全員で京都御所拝観、終って1服、夜は男子班と女子班に別れて男子班は有名な一力茶やで由良さん気取の一夕、女子班は伊勢長本店で福引等を楽しみ京料理の粋を味わい一同ホテルに戻る。

第3日、2日間ですっかり京都の味を満喫して愈最終日、昨日の集中豪雨のため保津川下りは昨日は中止の由、今日はどうなるかと心配、昨夜はホテルで大津君、観光会社の方等と若し駄目だったら別なコース迄考えたのが矢張りついていたというのは、このことか、朝8時30分に今日は予定通り保津川下り出来る由の電話ありほっとする。

9時ホテルに愈別れを告げて出発。2台の大型バスに分乗、天候もますます薄陽の下で、北へ向う車窓の翠又格別何となくしっとりした竹林、北山杉日本画の画材を眺めているようだ。亀岡着、

一同休憩室で一服、11時乗船、今回の会の待望の保津川下り昨日の水量はまださすがに濁流という感じである。これで舟下りが安全なのかしら、いささか心配になったが熟達した船頭さんに操られた舟は激流に翻弄されながら矢のような速さで荒瀬を下る。スリル満点だ。淵に入るとほっとする、次には又滝を下る思いのすさまじさ、頭より水を浴せられる、2時間近く兩岸には断崖に咲く“さつき”或いは北山杉の見事な眺めあつという間だった。無事嵐山着一同ほっとして岸へ上り、料亭「吉兆」の前で記念撮影、「吉兆」にて昼食、京料理をたっぷり味わって3日間の親睦を語り、お互の健康を祝して最後の京都駅前で散会。又来年元気で会いましょう。これで昭和55年、1989年の三辰会の旅行会は無事終りました。64名の多数が参加して下さいたことは、大津君御一家のお骨折に厚く御礼申し上げます。

来年は福井の五十嵐嘉秋君にバトンタッチして頂き、越前の味を堪能して頂くことになりました。どうかますます諸兄も元気で多数参加をお願い致します。

今回の参加者は下記の皆さんです。(順序不同)

同伴組——根岸昌三・郷土立夫・宮原晋次・山口弘・鈴木信義・小梨昌・田中勝雄・近藤昭・石井次三・原島通・加藤孝澄・水野孝四郎・歌野原静馬・大津新一・野上順平・城谷加寿雄・松岡四郎・大久保一夫・阿部義久・成田武夫・明楽浩・清水正一・佐藤正夫・松岡重雄・中野三郎

単独——井比孝・石田英二・深水満・堀次郎・木本信義・関根友次・楊靖也・吉永達夫・五十嵐嘉秋・浜上恒・浜上律子様・青戸時子夫人・佐藤八重子様 以上。(清水正一記)

鹿 鳴 会

昭和10年卒

笠井久之君を悼む

昭和55年3月12日突如として笠井久之君の訃報に接し全くびっくりした。君は私と同級である。昭和10年3月母校を卒業して丁度今年で45年になり、級会では45周年記念会を計画して居たのに真

に悲しい限りである。君は地味な性格でコツコツ型で熱中するタイプであった。学生時代に或時休講になって皆がガヤガヤ騒いで居た時、君が教壇に駆上り黒板に上手な絵を画いて皆を驚かしたことがあった。君は双美会の会員であった。

卒業するや、その年の秋には甲府から12キロ程入った今の若草町の無医村に開業し、文字通り寝食を忘れて地域医療の為に献身努力された。その間、急性フレグモーネの患者を何人も治して村人から神様のように尊敬された。戦時中甲府市内に転出し甲府市歯科医師会に於いて学術及び文化の面に尽力され副会長として衆目を集めて居られたのである。昭和31年4月理想的な診療をしたい為と子供の教育面を考えて東京進出を決行し港区芝歯科医師会の会員になられたのである。

君は卒業当時から咬合理論と咬合器の改良を熱心に研究し続けて居た。風呂にはいる時も咬合器を持込んで、いつ迄もいじりまわして居て出ないで家人を心配させる事も時々あった程であった。東京へ来て家の中に旋盤を据え付けて研究を続けて居た或る日、夜中頃迄電灯をカンカン点じて旋盤を廻して咬合器を削って居ると突然警官が飛込んで来た、贋札を作っているのではないかと疑いからであった。2、3日してからその警官が見えて5〜60米離れた所で贋札作りの真犯人を逮捕したと報告かたがた謝罪した。笠井式咬合器とその理論については私は戦前東京歯科大学同窓会学術講演会で矢崎教授の紹介で君の講演を拝聴したことがあるが、物理学に基づいての理論で誠に立派なものであった事を覚えて居る。東京へ来てから各所のスタディーグループから招かれて咬合理論や総義歯難症例の講演をして居られた。その中には医科歯科大学の石原教授の教室へ招かれて医局員に講演を半年も続けられたことがあったと云うことである。そのことは実力において大学教授クラスのものであった事を立証するに充分であると云える。総義歯の難症例に対しては何回でも図解分析を繰返して納得の行く作品を作っていた君こそ誠に頭の下がる立派な歯科医師である。

絵を画くことは前に述べたが、忙しい中にも暇を作って熱心に画き続けていた。時には奥様が「明日来る患者の技工をしなくて良いですか」と云うと今まで画いていたキャンパスを引き破ってしまうことも時々あったと言う。君は山梨美術クラブの正会員であり、而もその審査員であったと

云うことは美術に対しても相当な実力があった証拠と云える。「近い内に個展を開き度い」とも云って居られた由。昭和52年12月から今回の病が発病する迄、即ち昭和53年10月迄バりに滞在して計画法の勉強に打込んで居られたのである、その情熱には只々感心するばかりである。

家庭には三男一女と6人のお孫さんがあり、御長男は東大、二男の方は東歯大、三男の方は東工大、お嬢様は日大薬学科を卒業させて居られる。ただ、今より5年前の昭和49年12月最愛の奥様を急性腸壊死にて亡くされ誠に悲しい毒の一語に尽きるのみで慰めの言葉も知らぬ次第であった。お淋しい毎日を好きな絵を画いて過ごして居られる内に遂に病に犯され53年12月バより帰国し胃癌の手術を受け幸にして健康になられたが、然るに昭和55年2月22日再入院の止む無きに至り肝転移の為、薬石効無く終に3月12日幽明境を異にしてしまった。

噫!! 悲しいかな。在りし日の君の数々を静かに偲んで御冥福を祈る。 (岡本 伝)

岩沼 至 君を悼む



昭和55年5月30日(土) 山形市久保田の自宅に於て、午後8時35分、高血圧症、心不全を以て永眠。享年80才。本籍、山形県西置賜郡白鷹町鮎貝の大林寺墓所に葬る。戒名、齒誠院徳山至道居士 霊位。

扱、去年から今年にかけて「クラス」では数名を失った。東京以北の人のみである。

ここに聊か岩沼君のことを綴りたい。君は明治42年6月22日、鮎貝の医師岩沼宗順氏の四男として生れた。代々、鮎貝城主本庄家の典医であり、初代岩沼宗元氏(嘉永2年没)に次のような話が伝わっている。本来水戸藩医師宗元氏が時たま出羽三山詣りで、途中鮎貝深山に泊った折、本庄様

の重病を治したことが縁となり、お城坂に家敷を賜わり代々典医を勤めたという名門の家柄で、第7代当主となった。後年「兵隊と歯科医」の生涯を送るよう成ったのである。昭和4年には現役で弘前野砲隊に入り翌5年には陸軍伍長に任ぜられた。昭和6年には東歯専に入り、我等と共に歯科の道に進んだ。そして昭和10年卒業するや大阪に出たが、13年には郷里に帰った。が然し、召集となる。同年5月より20年10月までの間に三度も召されたのである。君としてはそれからが医業に初めて専念出来た事でしょう。地域の会長、又、同窓会では昭和39年より48年まで副支部長を勤める

やら数多くの役職に就いた。

君は旅を好み、鹿鳴会には毎回参加した。特に50年「南みちのくの旅」には地元幹事として尽力し大成功を獲たことは全級の認めるところであった。その風手は温和、酒を汲み、声は高からず低からずしみじみ語る様は今も見えるよう。軍隊中初発の神経痛の後遺の為か51年に「リウマチ」が大変悪化し、やむなく山形市に独立せざる長男甫氏（東歯昭和41卒）の許へ53年秋に移ったが、終に幽明界を異にしたのである。ご遺族はご立派、君は極楽浄に坐し、お見守りなされることでしょう。
(高橋八十吉)

蜂 和 会

昭和12年卒



四国大会の記

今年の大会は、2泊3日で四国観光の本命、Vルート、松山、高知、高松をかけ巡って行なわれた。幹事役の松木君のお世話で、5月15日松山市に集まるもの単身14名、同伴28組で、孫も含めて総勢71名。子規堂や坊ちゃん電車で昔の俳人文人を偲び、お互の年令も考えて、四国51番札所の石手寺に詣で後生の安楽をお願いした。道後のホテルで、総会議事を終って懇親会となり隠し芸等で賑やかだったが、又その後に二次会が設定してあったのが嬉しかった。このとき中尾君の誕生日がばれて、東急観光社からケーキの差し入れがあり夫妻を囲んでハッピーバースデーを合唱し楽しいときを過した。

高知の桂浜で太平洋の荒波に接し、明治維新の偉丈夫坂本竜馬の銅像を背に、横綱を飾った土佐犬を前に記念の写真撮影。ホテルの夕食は名物皿鉢料理に名代の鰹のタタキ、結構でした。

3日目、日本一の大杉を見学し大歩危、小歩危の険を過ぎて琴平に到着。讃岐名物手打うどんで腹をこしらえ金刀比羅宮参拝。785段の石段をアップダウン、老夫婦それぞれ打ち揃っての底力、まずはご立派。

高松市で解散、再会を約す。来年は5月の連休明けに、神戸市で集まること定まっている。折から開催中のポートピア81博覧会を中心に、天下の奇勝、鳴門の渦潮見物が予定されている。今年以上に級友の顔が揃うよう期待します。(沢田記)

追悼、中川 正一君



2年余にわたり入院闘病に努めておられたが、去る6月24日午後10時12分、肺不全のため米沢市立病院で逝去された。まことに痛惜にたえない。6月29日午前10時から米沢市竜泉寺において葬儀ならびに告別式が執り行われ、蜂和会を代表して山形の豊田、田島の両君とともに葬儀に参列した。中川君と小生とは学生時代からの無二の親友で、昭和13年から1年半程僕の開業を手伝ってくれて、文字通り寝食をともにしたあの青春の思い出の何と美しいことよ。!!君は我々の年代には珍しくらい勉強家で、近代歯科研修のためよく上京され、豊田君と3人で頑張ったことを懐しく思い出すのである。歯科医として立派であった事は勿論だが、何と言っても君の生涯は俳人としての生き方であった。学生時代

から俳句を勉強し、僕達を集めて何回か句会を開いてくれた。あれ以来君の俳句研究は生涯を通じて続いた。戦中戦後重症の結核と闘いながらも、米沢俳句会を主催し、俳誌「みそざえ」を創刊して今日に至るまで弟子達の育成につとめられ、数多くの弟子達が中央俳壇で活躍している。山形県俳句界の第1人者として郷土の文化に貢献された功績はまことに大きく、山形新聞、やましん俳壇の選者として尊敬と人望の的であった。山形県俳人協会常任会幹事、米沢文化懇話会理事をつとめながら、俳人協会々員として全日本的に俳人として最高の立場で活躍された。句集には「銀嶺」ならびに「青田風」の2冊があるが、その1句1句に内に秘めた情熱と優しい人柄とがしのばれ胸のあつくなるものがある。ご家族は綾子夫人、ご令嬢は嫁しておられ、ご長男は母校大学院卒後昭和45年から立派に後をついでおられる。

君よ安らかに眠り給え故人の句集青田風より

わが咳に句読点欲し線瓜咲き
雪囲ひされ火の色を楽しむ妻

(押見 宏)

51 期 会

昭和20年9月卒

1) 誕生日祝(7月、8月、9月生)

7月: 8日宇藤君, 10日八百枝君, 18日長竹君, 25日佐藤(温)君, 26日村岡君, 8月: 4日宗像君, 8日久木留君, 9日長谷川君, 11日天野君, 植野君, 12日中林君, 22日栗田君, 27日羽井君, 29日中野君, 9月: 1日中村君, 2日井上君, 3日牧君, 4日渡辺君, 7日袋君, 9日溝呂木君, 16日築瀬君, 18日奥村君, 25日土屋君。

上記の学友諸兄おめでとう!! いろいろつても元気でおすすめであります様に。乾盃と拍手…。

2) 学友杉山忠直君の急逝

杉山君が5月2日自宅で突如クモ膜下出血で倒れ直ちに病院へ運ばれたが出血多量のため亡くなられた。訃報に接し信じられないまましばし驚愕忙然だった。3日の通夜には東京、神奈川、埼玉在住の学友が続々と弔問に訪れ彼の生前を偲んだ。4日に葬儀がしめやかに行われ痛恨の名残りをおしんだ。杉山君は学生時代総代としてクラス

のために活躍され、面倒見よく人望の厚い信頼感に溢れた好人物だった。級会にもよく出席され飲むほどに酔うほどに熱血漢の弁舌がなつかしく思い出される。先月の東京会で肝胆相照らしたのが最後となってしまった。又戸塚支部長として支部会員のよき世話役をつとめ神奈川県歯科医師会理事、国保組合常務理事、神奈川県支部連合同窓会副会長の要職にあり、その任期中に倒れたとは彼によせる期待感が大きかっただけに光芒の如く去ったのは全くおしい限りである。病理学教授の同級生山村君も主治医と共につとめたのだが……。定めなき世の習い、人間うれいの花盛り、無常の嵐音そい、生死長夜の月の影、不定の雲おおえり、げに目の前の浮世かな。影かたむきて明方の雲となり雨となる、此光陰に誘れて月の都に入り給う粧い、あら名残りおしの面影。幽明境を異にした今ご冥福を祈ると共に心から哀悼の意を表します。(鶴岡記)

すいどうばし

会員寄稿欄



佐渡の思い出

井上 真

去る6月7日、同窓会信越地域連合会総会が新潟支部の当番で開催され出席者130名、極めて盛会であった。翌8日、新潟県支部長岡田一郎先生を始め幹部の方々の肝煎りで佐渡見学をさせて貰った、一行25名。

来いといったとて行かれようか佐渡へ、佐渡は49里波の上、というのが今は僅か1時間で両津港に到着した。予約のバスで佐野平野を横断、新穂、畑野を経て真野に至る、眼前に広がる真野湾の眺めは又一入である。真野を立ち出て佐和田、相川を経て国立公園尖閣湾にいたり波の芸術に眼を見張る。佐渡金山は徳川幕府300年の金蔵である。

帰途標高1000mのスカイラインを走り両津に向った。バスガイド田村ゆきえ嬢の、遭難記念碑の説明を聞く、吾等の一行中に、昭和25年卒新潟市小針が丘開業の三村一郎先生から追加説明を聞き記念碑除幕式には福島秀策先生も出席された、それは遭難学生の1人は先生の新戚であったと話された。私はガイド嬢に頼んで今後説明の中に「この遭難学生の中には東京歯科大学元学長福島秀策先生の新戚の方もいました」と、そして最少し詳しい事を地許間野町開業の同窓金子裕一先生ともの談して調査して欲しいと依頼して別れた。

6月12日附の彼女からの手紙が私の許に届いた。

昭和6年4月1日、東京高等師範学校付属中学。

4 とはいえ、山道にはまだ雪が1mぐら残っていた、始めは島の最高峰、金北山に登りそれから大佐渡の山を相川へ下る予定でしたが途中で霧が出て来て而も雪がちらつきはじめたので頂上へ登る事をあきらめて直ぐ相川へ向った。ますます天候は悪くなり午後5時半頃、5年生の福島正さんが意識を失って倒れてしまいました。友達は先生のマントを敷きその上に乗せて両端を持って雪の上を引きづりながら精いっぱい歩きました。その内に3年生の大島秀文さんも遂に倒れてしまいこのショックで皆なはもう先へ進む気力を失ったそうです。案内人が相川へ救助を求めて行きましたが途中で凍死してしまいました。

その頃相川へ到着する予定が余りにも遅いので





救助隊が登り助けたわけですが、こうして4月2日の午前10時頃2人の友の遺骸を守って相川へ下り

ました。この年の10月30日、東京高等師範付属中学校桐陰会では、遭難地点に遭難碑を建設し、帰らぬ人となった3人の霊を弔っております。この時の遭難者は、試験勉強のあとの疲労と佐渡の春山を軽視して十分な準備をしなかったためであろうといわれています。

遭難学生の一人福島正君の父君は、工学博士、福島縫二郎氏、正君はその次男、第一高等学校入学志望で毎日猛勉強を続けていた。福島縫二郎氏の令夫人鶴子さんは秀策先生の父君と従兄弟で福島家の本家に当り縫二郎氏はそのご養子、而も縫二郎氏ご夫妻は秀策先生ご夫妻の媒酌人でもある。

福島縫二郎氏は其の後、遭難した案内人の遺児を引取って大学まで卒業させてやられた現代稀にみる奇特な方であった。秀策先生と縫二郎氏との関係に就ては福島秀策先生の奥様から伺った。

苦学生時代と母校

友 寄 英 彦

青雲の志を抱いて上京したのは大正6年であった。

そのころ沖縄県から東京への旅行は容易なものでなく、沖縄県の中心地那覇港からは千トン足らずの客船で出港してから荒波にもまれながら3日目に鹿児島港に入港し、それからは汽車で上京するのだが、それも下の関で再び連絡船で関門海峡を渡って、門司から更に汽車に乗り替えて上京するのであった。

家庭では、無事東京へ着いたとの報らせが届くまでは、航海安全を毎日祈願する風習もあったほど心配して見送られたものであった。

始めて上京するのに、当時は旅装は身軽く木綿着に小倉袴と下駄履きであったが、東京駅に下車した時には余りの人出に田舎から一人で来た者と

しては吃驚仰天、一時は啞然として駅で佇んでいた。

それでも家族と別れた時には、上京してからは総て独力独歩の精神で学校も出て、一人前の社会人となって帰省すると強がりの言葉も交して別れた手前もあったので、早く就職口を探がそうと一枚の新聞を求めて案内欄に目を向けたのであった。

幸い案内欄に「歯科書生入用」の広告を見つけたので、人力車に乗って車夫に雇主の歯科医院へ案内を頼んだところ、車夫から東京は始めてですか、お上りさんですネと聞かれたが、その当時は何かの意味が判らなかったが、後日になって赤毛布の意味も解すようになり苦笑したこともあった。

車屋さんに案内されて着いた歯科医院は、本郷

新花町の湯島天神前で高橋鶴松先生の医院で、その日から採用されることになった。

その医院には2カ月前に採用されたという齊藤富太郎君がいて、二人は年輩も同年位のように始めから仲良く交うようになっていたが、彼は岩手県水沢市出身であるが、それからは肉身の兄弟以上に親しく交っていた。

近年彼が他界へ先き立たれたことは返す返すも惜しい友人を失ったことで胸がいっぱいであり、今では御冥福を祈りつつ合掌する他ない寂しさである。

齊藤富太郎君は郷里岩手県水沢市で個人博物館を建設したりして郷里にこよなく愛着を抱いていたので彼の死は水沢市民からも痛く惜まれていたようである。

母校の先生方の面影

東京都神田三崎町にある現代の東京歯科大学の前身、東京歯科医学専門学校の夜学部に東京歯科進学校があり、これが私の母校であった。

この学校は2カ年制であったが、卒業しても歯科医師の資格は国家検定試験で学説と実地試験を合格して始めて資格者となるので歯科医師となる予備校であった。

それにしても先生方は皆当時日本歯科医学界では偉大な権威ある先生方で、校長は血脇守之助先生で、この先生は世界で有名な野口英世を見出して大成なさしめた御仁徳の高い校長として広く知られていた。

血脇校長からの直接の講義はなかったが、時には生徒によく訓辞をして下さったが、ユーモアを混じえてお話下さるので印象に深く刻まれている。

諸先生方も皆偉大な権威高い先生ばかりで、歯科解剖学の奥村先生、組織学の花沢先生、胎生学の小野先生、治療学の川上先生、それに日本医学界で法医学で知られた三田先生の生理学、他の諸先生方も有名な先生揃いであったが、中でも60年経た現在も忘れられないのは、講義中もよく皮肉を言われた口腔外科の福島教授、美男子で講義中も常洋服の衿や袖を整えておられた矯正の榎本先生、早口で筆記に困るほどの技工学の遠藤先生などは印象深く刻まれている。

兎に角60年を経た現在では多くの先生方の御芳名も忘れて申し訳なく思っている。

苦学生とアルバイト生

最近のアルバイト生の中でも真面目にアルバイトで稼ぎ学費に使っている感心な生徒もいるが、時代が変わってか多くの学徒は学費は家庭から不足なく送金してもらいながら、何かと娯楽小使費としてアルバイトで稼ぐ学徒が多くなっているように見受けられるのはどうしたことだろう。

私などは実際に苦学生の典型であったと自認している、先述したように上京して直ぐその日から就職していたが、その医院は2カ月位で辞めて赤坂新町に故人となられた小西安次郎先生でその当時、宮内省御用係の辞令の下に大正天皇の待医をしておられた、有名な先生の下で歯科治療から技工も御指導を受けながらアルバイトで水道橋の東京歯科医学校に通っていたが、在学中に資格を得たので学校も中退して、最初は静岡市内で開業し、大正10年に沖縄県に帰省して開業していたが、年令75歳になった時に歯科医業50年を最後として廃業して、今日に至って悠々自適に日々好日と暮しているのである。

×

×

×

へんしゅうこうき

◆原稿応募規定

原稿締切りは奇数月の10日で、原則として翌月発行の会報に掲載いたします。

投稿は原稿用紙に横書きをお願いします。便箋などのご使用はご遠慮下さい。尚この会報専用の原稿用紙(22字×10行)も準備してありますから、必要な時に請求して戴けば、お送りします。

随想、詩、短歌、時評など、寄稿は1編1,500字以内ぐらい、クラス会だよりは700~800字程度をお願いします。よろず告知板も、ご遠慮なく御利用下さい。

折角ご寄稿戴いても、規定字数を超える場合は、掲載いたしかねることがありますのでご諒承下さい。

「私のアルバム」の材料などは、ほとんどの皆様がお持ちと思います。簡単な文章をつけて是非ご提供下さい。また古い思い出の写真など、お貸し願って誌上で昔のよしみを温めたいと存じます。

原稿及び写真は原則としてご返却いたしません、特に貴重な写真などの場合はその旨お書き添え下さればご返送申しあげます。

◆へんしゅうこうき

- 既に同窓の諸先生方も御存知の通り、6月に行なわれた、衆参両院の選挙では同窓三氏見事に当選をはたされました。その報告など盛り沢山の月号です。母校出身の議員諸氏に今後も御支援をお願いします。
- マスコミは気象観測史上稀に見る異常気象とこの冷夏を伝えており、東北地方では稲作に与えた被害はかなりの額とか。又、アメリカでは大旱魃と伝えられており、世界の穀物市場は混乱の兆しをみせています。金相場の暴騰や石油価格の変化にも目を配らなければならない毎日です。
- 母校の千葉校舎の建設も着々と進んで、来る9月18日には上棟式が現地で行なわれる予定とか。その新校舎の勇姿の一部を月号には御覧に入れられると思います。
- 大学に籍を置いて足掛8年、所謂中堅と呼ばれる立場になり、学生さんとは一廻り近く年が離れてきて、雑談の内容には付き合えず、ましてや衛生士専門学校の学生さんとなれば、世に言う「オジン」扱いとなり、更には行動を掛声と同時に起こすこの頃となつては年齢を感じない訳にはいかないのですが、新参の広報部委員は、新参なりの仕事振りで、諸先輩の足を引っ張る事しかできず、又精々使い走り程度で見る事聞く事、知らないことばかり。盲蛇を怖ぢずの例えがありますが、頑張るつもりです。(松井 記)

広報担当理事：中村泰之、溝上隆男、松川健二、伊藤 哲、白崎源有、林 幹雄、馬嶋 博、野上順平
広報部委員：中久喜 喬、梅田昭夫、倉橋和啓、山本啓介、桜井善忠、薬師寺仁、松井恭平、林 量一

昭和55年8月15日 印刷

昭和55年8月20日 発行

東京歯科大学同窓会会報 第196号

編集・発行人 中 村 泰 之
東京歯科大学同窓会

〒101 東京都千代田区三崎町2-9-18
電話 (03) 262-3421 (内線 226)
(03) 264-4859 (直通)

印刷所 一世印刷株式会社
東京都新宿区下落合2-6-22
電話 (03) 952-5651 (代)

高輪と品川、ふたつのプリンスホテル

両プリンスホテルは、東京歯科大学同窓会の皆さまに特別サービスをご用意して、ご利用をお待ちしています。



由緒ある日本庭園を配して緑の中に静まる高輪プリンスホテル。500の客室、10をこえる各種レストラン、バー。つねにプリンスホテルならではの、まごころをこめたおもてなしで内外のお客さまをお迎えし、真のくつろぎを提供いたしております。



都内でも有数の設備を誇るスポーツランドをはじめとして、のびのびと楽しめる新しいタイプのホテル、品川プリンスホテル。ビジネスでのご利用はもちろん、ご旅行にもご家族でのレジャーにも幅広く、気軽にご利用いただきたいホテルです。

●ご宿泊●

特別割引料金にてご利用いただけます。

ご予約は、会員専用の予約直通電話をご利用ください。

高輪プリンスホテル (03)445-1855 品川プリンスホテル (03)449-3581

★上記専用電話以外のご予約につきましては、特別料金によるご宿泊は、できませんのでご了承ください。

●ご婚礼●

同窓会の皆さまと皆さまからご紹介いただいたご婚礼に対して、

各種のサービスがございます。

サービス適用ホテルは、高輪プリンスホテル・品川プリンスホテル・麻布プリンスホテル・白金プリンス迎賓館です。

★ご予約の際は必ず東京歯科大学とお申出ください。

 **高輪プリンスホテル**

東京都港区高輪3-13-1 ☎108 TEL.(03)447-1111

 **品川プリンスホテル**

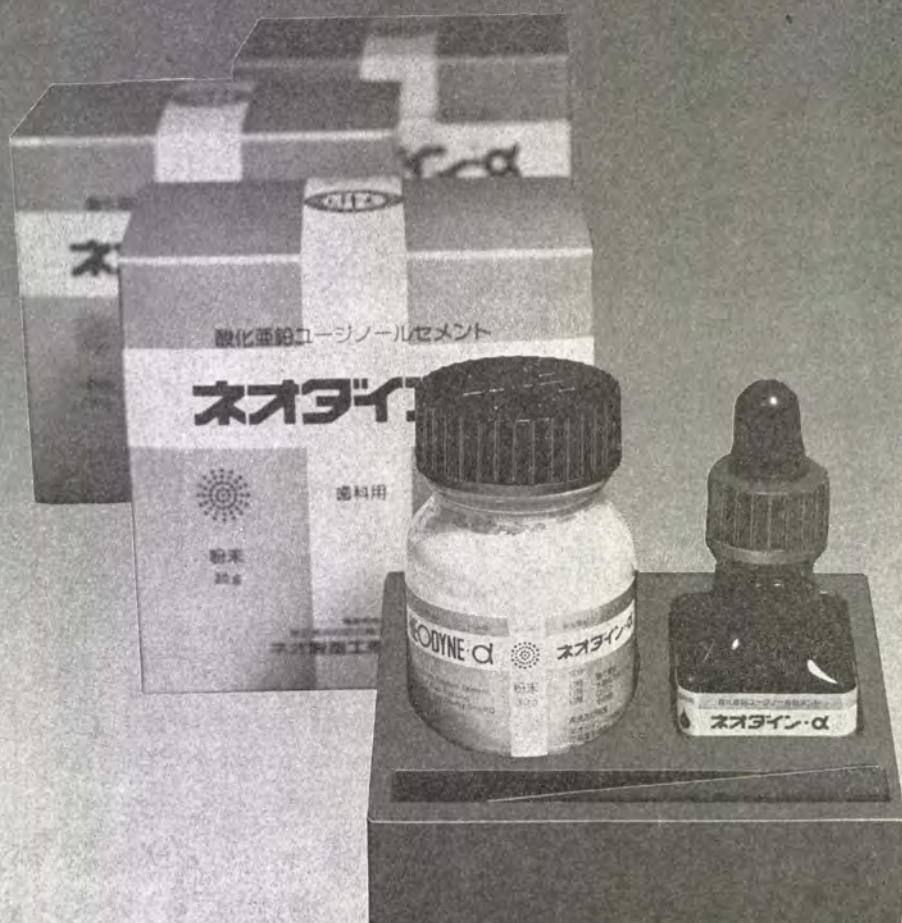
東京都港区高輪4-10-30 ☎108 TEL.(03)440-1111

新発売

酸化亜鉛ユージオールセメント

ネオダイン[®]α

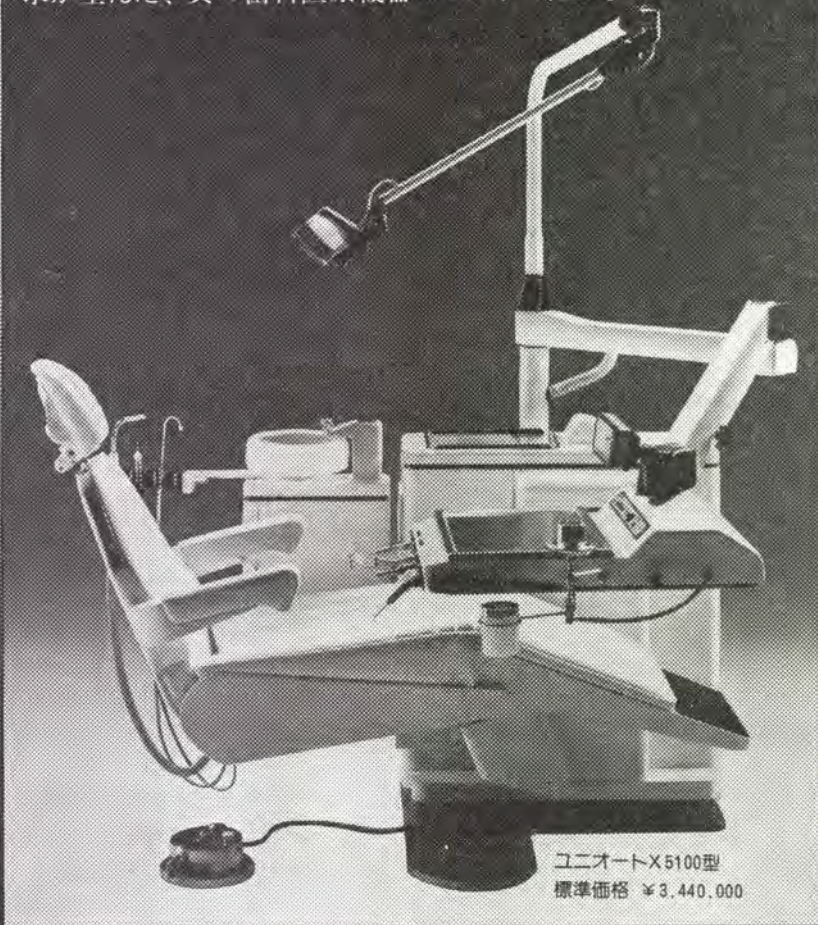
大きく飛躍して新登場!!



ネオ製薬工業株式会社
東京・長野

「快適診療の哲学」の追求が 生んだユニオートX

歯科機械へのたゆまぬ追求が新しい個性を生み出します。つねに
歯科器材界に君臨し、リードしてきた最高級デンタルユニット
〈ユニオート〉。虚飾を排したスタイリングはユニオートの伝統。
それをさらに研ぎ澄ました、新しい時代のスタイリングと理想的
な機構と機能。この相反する2つの性格を見事に両立。これこそ、
オサダの技術と芸術の新しい結晶です。「快適診療の哲学」の追
求が生んだ、真の歯科医療機器〈ユニオートX〉。



ユニオートX5100型
標準価格 ¥3,440,000



長田電機工業株式会社

東京都品川区西五反田5-17-5 ☎03(492)7631(代)

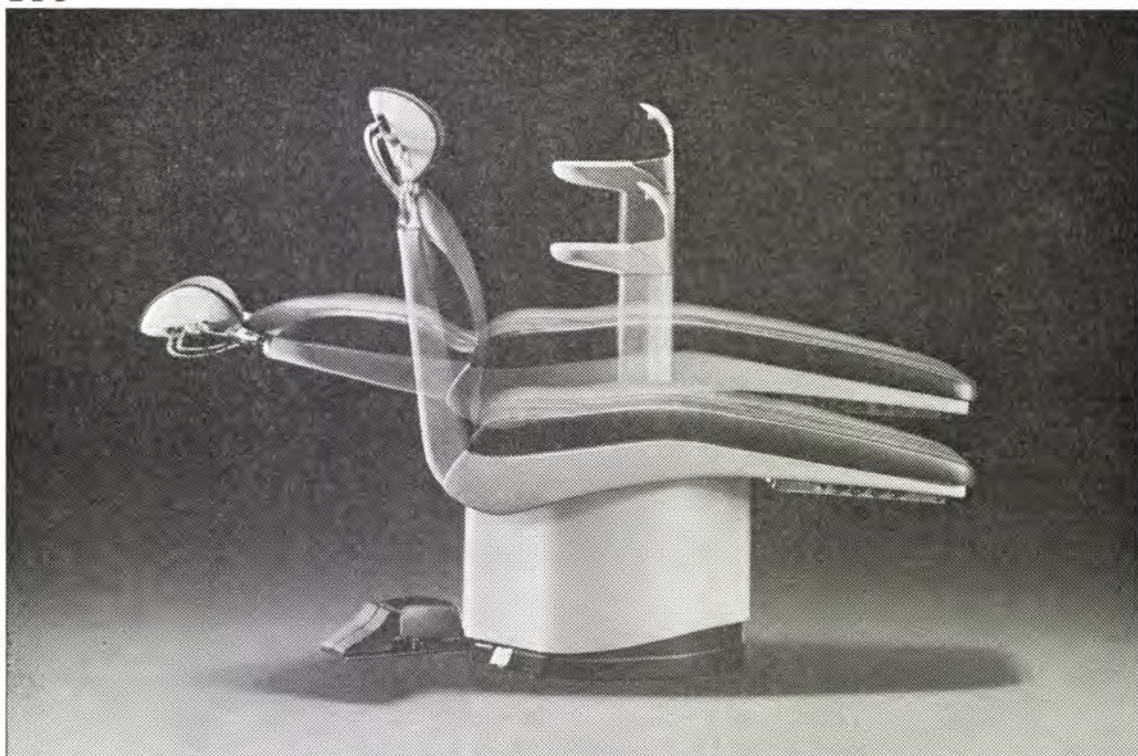
第3集「歯科医院のレイアウト」発行！

歯科医院の開業・増設にあたって基本的な設計の考え方から始めて、各部の重要なポイント、規制などを、設計図、写真をもとに解説。又別冊で開院にあたっての細かい材料、機器等のチェックリストも総て網羅してあります。この一冊があれば、開院・増設の準備は万全です。

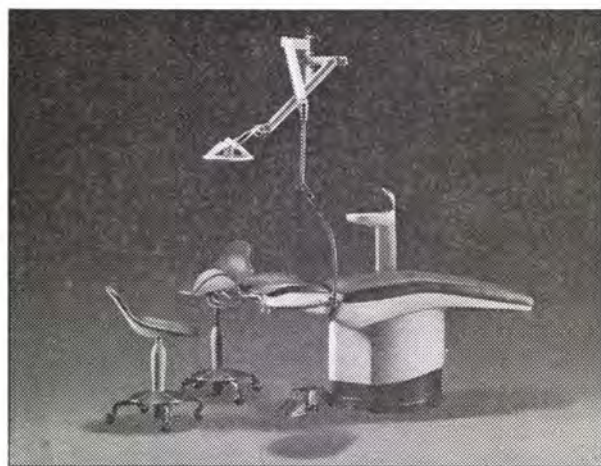
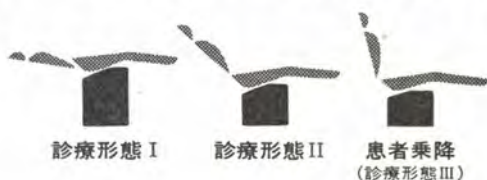
体裁＝A4判／100頁、内巻頭カラー32頁、定価5,000円

※ご購入の方はオサダ全国営業所・代行店、又は本社に直接お申し込みください。





電子メモリー内蔵の高性能診療台



エレガントなデザイン、充実した装備のスペースライン「エレガンス」に、エレクトロニクス技術を駆使した電子メモリーがつき、さらに使いやすくなりました。診療中、患者乗降時のシートの高さ、バックレストの角度のセットがワンタッチでできます。患者乗降のポジションを含めて3種類の形態にセットできます。

Spaceline
Elegance-S

(KIK姉妹品)

歯科用金属焼付ポーセレン用メタル ケイ・アイ・ケイ ハード

KIK HARD II

DENTAL USE

重量10グラム

ISHIFUKU METAL INDUSTRY CO., LTD.

金属焼付ポーセレン用金合金

KIK HARD II

- 硬度が210Hv と硬く、長いブリッジ・うすいクラウン等にも最適です。
- 流動性が優れており容易に鑄造できます。
- 焼成回数を重ねてもメタルの変形はほとんどありません。

主成分 金73%・銀2.8%・白金13%・パラジウム9.7%

諸性質 ●溶融温度1240～1290℃ ●比重17.8 ●鑄造収縮1.34

	硬度Hv	引張強さ kg/mm	伸び%
鑄 造 時	180	44	5
グ レ ー ス 時	210	46	5
硬 化 時	225	48	4

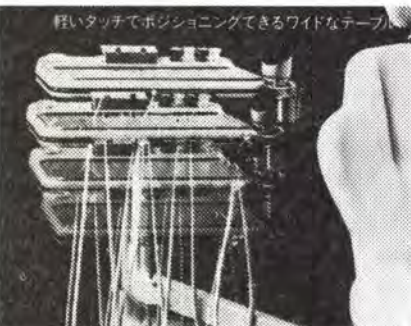
KIKポーセレンの他VITA・CERAMCO等のポーセレンに使用できます。

石福金属興業株式会社

未来を先取りした シンプル&ハイアビリティ

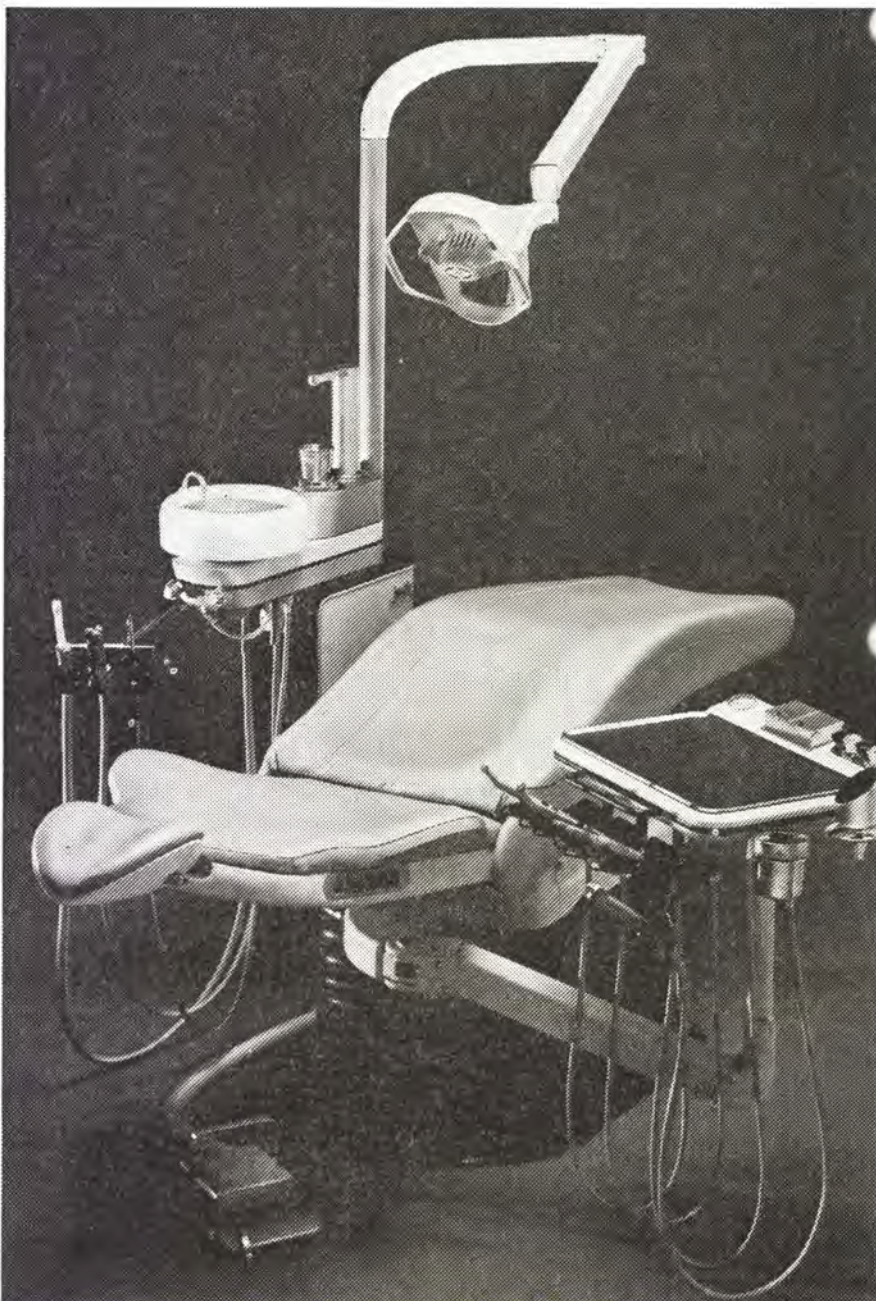
ジャスティック
justic

軽いタッチでポジショニングできるワイドなテーブル



「シンプル&ハイアビリティ」ジャスティックでは、ムダなデコレーションを一切廃しました。人間の自然なフォルムから考え出された、シンプルなオールマイティチェア。診療空間をよりスッキリさせた、ワーキングテーブルのアンダーアーム。どの機構にも、理想的な診療形態を創造するためのシンプル化がなされています。

そして、何よりも患者への圧迫感や恐怖心を和らげました。たとえば、アンダーアームひとつとってみても、ドクターに診療しやすいポジションを与えるだけではなく、ワーキングテーブルを患者の視界から外すことにより、心理的圧迫感を与えません。といっても、私たちは「シンプルイズ・ザ・ベスト」だとは考えていません。ムダな部分を省くと同時に、より効果的診療を可能にする数多くのディテールをグレードアップ。「シンプル&ハイアビリティ」こそまさに、ジャスティックの一貫した思想です。



 株式会社 **ヨシダ**

〒110 東京都台東区上野7-6-9
TEL 03-845-2911(代)

資料請求

ナノメートル

nmファイラーの

(ナノメートル: メートルの 10^{-9} ミクロンの1000分の1を表わす)

GC

ミクロレスト新発売



超微粒子ファイラーの威力は、
充填面のなめらかさに歴然です。

従来、一般に先生方がお使いのコンポジットレジンとは、約30ミクロン程度のガラスファイラーを使っています。ミクロレストのシリカファイラーは、なんとその1000分の1。0.02～0.03ミクロンという超微粒子です。従って、その差は歴然。重合面が違ふ、研磨面が違ふ、磨耗面が違ふ——すべてに緻密で均質なミクロレストの優位性が現われるのです。その他、吸水性の極めて少ない特殊な疎水性モノマー、辺縁封鎖性抜群のボンディングシステム等、特長様々。これらはプラークの付きにくい滑沢な表面と相まって、美しさをいつまでも失わない、優れた充填を約束します。いかがですか——今日からミクロレスト。

超微粒子ファイラー修復材●シリンジタイプ

ミクロレスト《ミクロシリンジ》

而至齒科工業株式会社 **G-C DIC**
〒113 東京都文京区本郷3-2-14 Tel.03(815)1511 ●東京DIC 03(816)6480(直)

お問い合わせ先 ●北海道DIC 011(271)7373(代) ●東北DIC 0222(71)8757(代) ●名古屋DIC 052(703)3231(代) ●大阪DIC 06(771)4682(代) ●広島DIC 0822(55)1771(代)
●九州DIC 092(441)1286(代) ●新潟出張所 0252(84)6622 ●徳島出張所 0886(25)8244 ●長崎出張所 0958(47)6104 ●鹿児島出張所 0992(68)0070

近日発売

超微粒子ファイラー修復材 ●ジャータイプ
ミクロレスト
《ミクロジャー》



歯科技工学科

理事長 歯学博士 大塚 昌助
 校長 歯学博士 大塚 弘介
 顧問 東京歯科大学学長 松宮 誠一



東京歯科技工専門学校

TOKYO DENTAL COLLEGE OF TECHNOLOGY

〒141 東京都品川区西五反田 5-1-10 (東急目蒲線不動前徒歩 2 分) TEL 03(492) 4221(代)

歯科鑄造用銀合金(銀・インジウム系)
 クラウン・インレー・ブリッジ・
 レジン前装冠・継続歯用

ニュータイプ

サリバン

パラエイト タフネス

- 口腔内での耐変色性が非常に優れています。
- 縁端強度が充分あります。
- 適合性が抜群です。
- 鑄造性が良く、鑄肌も良好です。
- 生体組織に対する親和性が抜群に優れております。

縁端強度と
 耐変色性が
 優れています。



日本歯研工業株式会社

本社：〒141 東京都品川区西五反田5-1-10 ☎03(492)0927(代)

支社：〒553 大阪市福島区海老江1-5-67 ☎06(458)7071(代)

上野営業所：〒101 東京都千代田区外神田6-10-6

吉岡歯材ビル2F

☎03(831)7031・7033

